

奥州市民の快適で安全安心な暮らしを支える道づくり

◆計画の概要

計画の目標

・奥州市民の快適で安全安心な暮らしを確保するため、市内の生活に密着した道路の拡幅を行う。

成果目標

主要な公共施設等への到達時間の短縮を図る。
(走行時間短縮率) = (1 - (事業後走行時間) / (事業前走行時間)) × 100

H27当初 0% → H31末 21.7%

事業内容

・舗装新設事業、舗装修繕事業、現道拡幅事業、除雪対策事業の実施。

計画の期間

・H27～31の5年間

事業範囲

・奥州市全域

◆事後評価の結果

事業実績

・12事業に対し、舗装新設事業、舗装修繕事業、現道拡幅事業、除雪対策事業を行った。

事業例

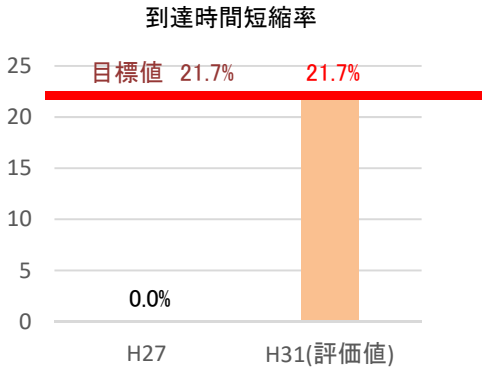
・交通の利便性の向上を目的とした道路改良事業(久田前田中線)



・事業の実施により、東北本線を横断する「さくら大橋」が開通したことで、国道4号線から水沢市街へのアクセスが可能となり、交通の利便性が向上した。

成果目標の達成状況

・計画的に事業を行い、目的の指標を達成した。



◆今後の方針

・本計画はH31で終了であるが、他計画を利用し、引き続き事業を継続していき、道路施設の老朽化対策や道路拡幅事業により、更なる効果発現に寄与する。